## 授業科目 呼吸循環代謝系評価学・実習

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	理学
黒川幸雄・大竹朗・松永篤彦	開講時期	前期	必修·選択	必修
	単位数	計2	時間数	計60

<一般目標:GIO>

呼吸循環代謝系の解剖・生理学及び臨床医学系の基礎知識を基礎にした理学療法の評価方法について学習する。

<行動目標:SBO>

- 1. 呼吸機能の評価が説明できる.
- 2.循環機能の評価が説明できる.
- 3.代謝機能の評価が説明できる(後期の中で行なう)

回	授業計画又は学習の主題	SB0	
数		番号	担当教員
<del>-</del> 4	呼吸機能の評価・実習(集中授業7月19・26日土曜日)		黒川・大竹
	詳細は追って知らせる		
-11	循環機能の評価・実習(集中授業7月24・25日木・金曜日)		黒川・松永
	詳細は追って知らせる		
15	呼吸機能の評価・実習(集中授業7月26日土曜日)		黒川・大竹
	詳細は7追ってしらせる		

【使用図書】	<書名> <著者名> <	(発行所> <発行年·価格·その他>
教科書	1. 理学療法ハンドブック3巻 協	· 同医書出版 8000円
	2. 新しい肺理学療法 メ	ディカ出版 4400円
参考書	1. 随時配布	
778		
その他の資料		

## 【輕価方法】

出欠、授業参加状況、レポート、期末試験などを総合して評価する

履修上の留意点